

静岡市アセットマネジメント

【公共建築物施設群別マネジメント方針】

資料編

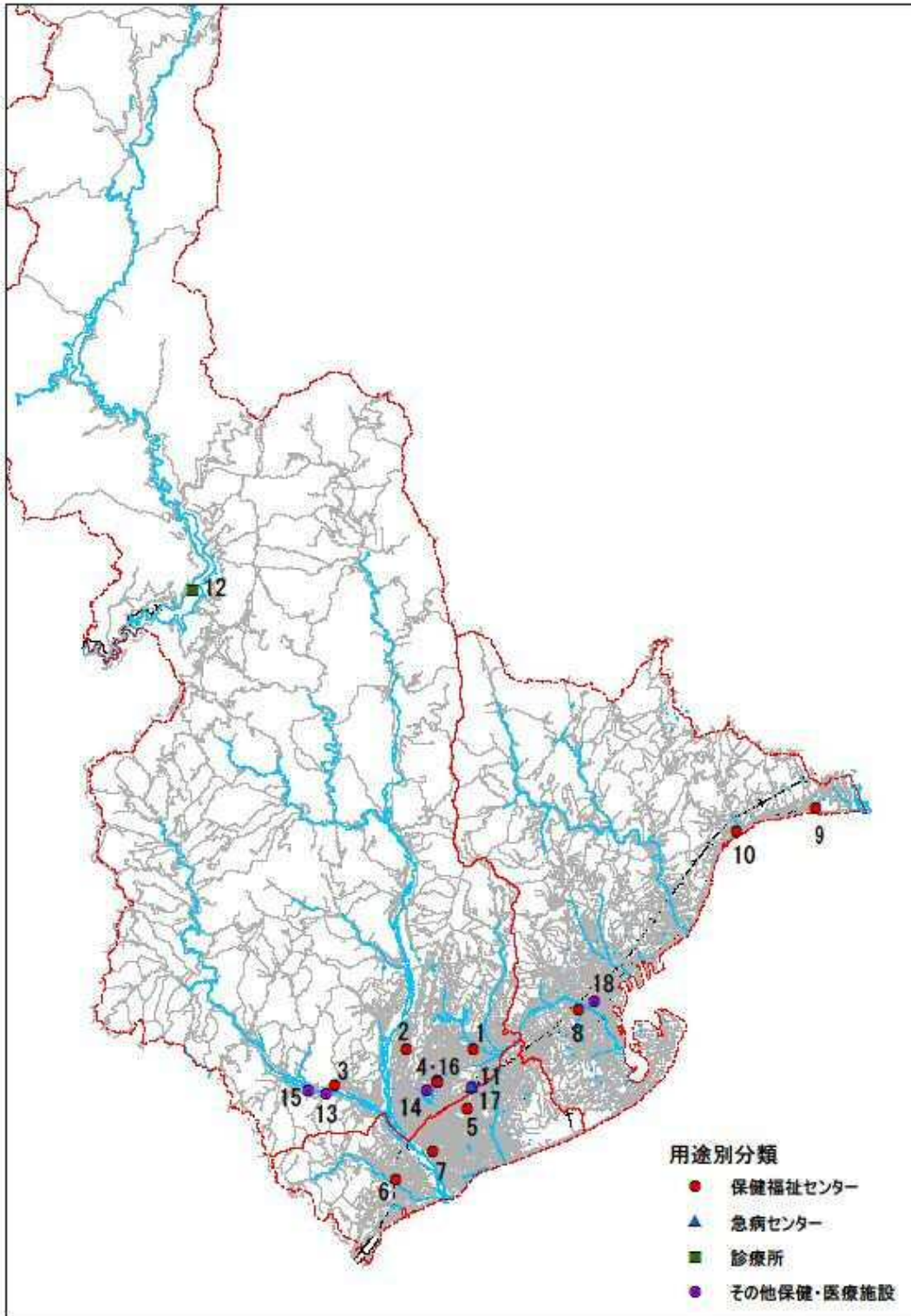
【 施設群 3 保健・医療施設 】

3 保健・医療施設

(1) 施設一覧 (基本情報)

利用用途別分類	No.	施設名	区	建物構成	建築年度	延床面積(m ²)	主要構造
①保健福祉センター	1	東部保健福祉センター	葵	複合	S53	446.50	RC造
	2	北部保健福祉センター	葵	複合	S58	629.00	RC造
	3	薬科保健福祉センター	葵	単独	H11	774.47	S造
	4	城東保健福祉センター	葵	複合	H17	877.27	S造
	5	南部保健福祉センター	駿河	複合	S58	1,807.22	RC造
	6	長田保健福祉センター	駿河	複合	S60	686.17	RC造
	7	大里保健福祉センター	駿河	複合	H6	552.83	SRC造
	8	清水保健福祉センター	清水	単独	H3	4,648.25	SRC造
	9	蒲原保健福祉センター	清水	複合	H8	1,426.00	RC造
	10	清水保健福祉センター-由比分館	清水	複合	H9	985.91	RC造
小計		10施設				12,833.62	
②急病センター	11	急病センター	葵	複合	H24	1,124.39	S造
			1施設			1,124.39	
③診療所	12	国民健康保険井川診療所	葵	複合	H10	736.65	RC造
小計		1施設				736.65	
④その他保健・医療施設	13	動物愛護館	葵	単独	S63	512.29	RC造
	14	中央福祉センター	葵	単独	H5	4,077.55	SRC造
	15	救護所	葵	複合	H13	2,065.87	RC造
	16	地域福祉交流プラザ	葵	複合	H17	1,668.70	S造
	17	こころの健康センター	葵	複合	H24	1,193.32	S造
	18	清水社会福祉会館	清水	複合	H11	5,747.49	SRC造
小計		6施設				15,265.22	
合計		18施設				29,959.88	

(2) 施設配置図 (GIS 情報)



施設分類		(1)施設の設置目的及び根拠				(2)建替時の条件等			(3)提供サービスの内容		(4)施設の配置状況・配置方針		(5)マーケットの状況		(6)マネジメントの方向性
施設群	利用用途別分類	設置目的	施設数	面積 (㎡)	根拠法令	所管省庁(施設所管課)	国の政策の方向性	整備補助	タイプ	提供サービスの内容	配置関連計画	配置の状況及び方針	民間類似施設の状況	公共サービスの需要見込	
3 保健・医療施設 (18施設)	① 保健福祉センター	保健と福祉の連携を図り、市民に身近な保健・福祉サービスを一元的に提供するため。	10	12,833.62	地域保健法 地域保健対策の推進に関する基本的な指針(厚生労働省) 静岡市保健福祉センター条例	厚生労働省 (葵健康支援課) (駿河健康支援課) (清水健康支援課)	任意	【無】	通所	○保健及び福祉に係る各種相談・指導サービス等の提供 ・健康診査、健康相談、保健指導 ・歯科衛生、栄養相談 ・訪問保健指導 ・在宅療養者に対する機能訓練に関すること ・保健、福祉サービスに係る各種相談、保健福祉申請の取次ぎに関すること	静岡市健康増進計画 (H25~34) 静岡市食育推進計画 (H25~29)	・葵区 4施設(東部、北部、葵科、城東) ・駿河区 3施設(南部、長田、大里) ・清水区 3施設(清水、蒲原、由比分館) 運営:直営10 ※単独2 複合8	民間事業所なし	民間マーケットの需要が無い施設のため、公共サービスの需要は見込まれる。	継続・統廃合・複合化 施設の設置目的や配置状況、利用実態を踏まえた上、規模の見直し、統廃合を図る。
	② 急病センター	救急の医療を必要とする者に対し、応急の医療を行うため。	1	1,124.39	静岡市急病センター条例	厚生労働省 (保健衛生総務課)	任意	【無】	外来	○救急医療を必要とする者に対する応急医療サービスの提供 ・内科 ・小児科 ・外科	静岡市健康福祉基本計画 (H22~31) 静岡市地域福祉基本計画 (H27~34) 静岡県保健医療計画 (H27~29)	・葵区 1施設 準夜間帯(19時~22時) 運営:直営1(指定管理1) 平成25年4月より、清水地域の毎夜間における在宅当番医を廃止して初期救急医療体制を葵区、駿河区、清水区に拡大した。(ただし、由比、蒲原地区については当番医制度継続中。) ※複合1	(準夜間帯)民間事業所なし	民間マーケットの需要が無い準夜間帯における救急患者に対する医療を確保するため、公共サービスの需要は見込まれる。	継続 施設の特異性を考慮し、計画的な保全を実施する。
	③ 診療所	保険給付及び健康保持増進のため。 (総施設数は6施設。そのうち、5施設は普通財産として民間医師に貸し付けている。)	1	736.65	国民健康保険法 静岡市国民健康保険診療所条例	厚生労働省 (保険年金管理課)	任意	【有】 国民健康保険調整交付金(直営診療施設整備分) (厚生労働省) 補助率 原則1/3	外来・入院	○山間地における医療サービスの提供 ・健康相談、健康診断 ・診察 ・処置、治療 ・入院 ・薬剤支給 等	静岡市健康福祉基本計画 (H22~31) 静岡市地域福祉基本計画 (H27~34) 静岡県保健医療計画 (H27~29)	山間地の需要確保 ・葵区 1施設(井川) 運営:直営1 ※複合1 ※井川以外に5施設の診療所があり、民間医に無償貸与している。 (梅ヶ島、大河内、玉川、大川、清水両河内 担当課:保健衛生総務課)	民間事業所なし (山間地の参入は難しい)	山間地域のため、引き続き公共サービスの需要は見込まれる。	継続・複合化・民営化 施設の地域性を考慮した上で、周辺施設との複合化、民営化への移行等を図る。また、民間貸付施設もアセットマネジメントの対象としていく。
	④ その他保健・医療施設	(a)動物の適正な飼育についての市民の関心と理解を深め、動物愛護精神の普及及び向上を図るため。(動物愛護館) (b)社会福祉団体等の育成を図るとともに、市民の福祉に対する理解を深め、もって福祉の発展に寄与するため。(中央福祉センター) (c)社会福祉の増進を図るため。(清水社会福祉会館「はーとびあ清水」) (d)身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を入所させて生活扶助を行うため。(救護所) (e)地域福祉の増進を図るとともに、地域福祉の交流の場を提供するため。(地域福祉交流プラザ) (f)精神保健の向上及び精神障害者の福祉の増進を図るため。(こころの健康センター)	6	15,265.22	(a)動物愛護法 静岡市動物愛護館条例 (b)静岡市中央福祉センター条例 (c)静岡市清水社会福祉会館条例 (d)生活保護法 静岡市救護所条例 (e)静岡市地域福祉交流プラザ条例 (f)精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 静岡市こころの健康センター条例 ※こころの健康センターについては必置	環境省 厚生労働省 (動物指導センター) (福祉総務課) (こころの健康センター)	任意 必置	(こころの健康センター)精神保健に関する知識の普及、調査研究や困難な事例の相談等を行う施設であり、政令市における精神保健等の総合的技術センターとしての機能を備えなければならない。具体的には診療機能やデイケア、リハビリテーション機能を有することが望ましいとされている。 (動物愛護館) 【有】 動物収容・譲渡対策施設事業補助金(環境省) 補助率1/2 【有】 社会福祉施設等施設整備費国庫補助金(厚生労働省) 補助率1/2 ※民設民営に限る。 (こころ)【有】 保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金(厚生労働省) 補助率1/2	通所・外来	○動物愛護の普及、向上のための支援指導を実施(動物愛護館) ・講習会開催、図書資料の展示、飼育相談、動物ふれあい広場開設 ○ボランティア及び地域活動団体の活動拠点(中央福祉センター) ○各区における地域福祉推進の拠点(清水社会福祉会館「はーとびあ清水」) ・福祉に関する情報収集、提供 ・施設の提供 ○身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者に生活扶助を行う場の提供(救護所) ○地域福祉の増進、交流の場の提供(地域福祉交流プラザ) ・社会福祉活動への啓発、調査、相談、情報提供 等 ○精神保健等に関する知識の普及、調査研究(こころの健康センター) ・精神保健等に関する業務に係る診療 等	静岡市健康福祉基本計画 (H22~31) 静岡市地域福祉基本計画 (H27~34) 静岡県保健医療計画 (H27~29)	・葵区 5施設 (動物愛護館)(中央福祉センター) (地域福祉交流プラザ) (救護所)(こころの健康センター) ・清水区 1施設 (清水社会福祉会館「はーとびあ清水」) 運営:直営6(うち指定管理5) ※単独2 複合4	(救護所)民間事業所あり →葵寮 (その他)民間事業所なし	今後の需要は見込まれるが、民間との重複するサービスもあり、公共サービス提供のあり方を検証する必要がある。	継続・統廃合・民営化 施設の設置目的や利用実態を踏まえた上、サービス継続の必要性を検証し、継続、統廃合、民営化を図る。

参考資料

対象施設

この参考資料では、「保健・医療施設群」の18施設を記載しています。

本書の構成

本書では、以下の構成となっています。

(1) 整備状況

各施設群に属する公共構築物の築年別延床面積の割合、年度別整備延床面積をグラフで示しています。

(2) 利用用途別分類の利用状況・コスト状況

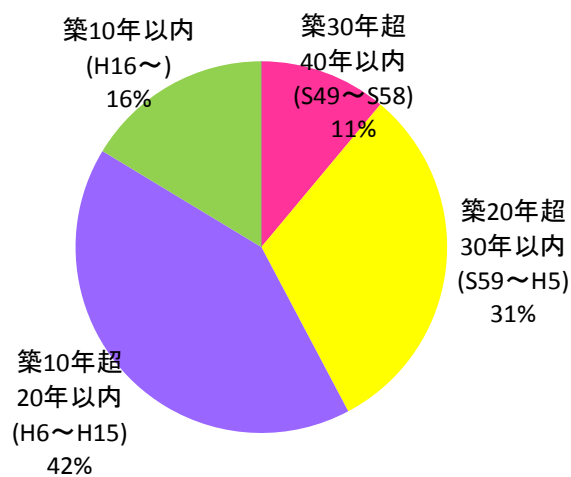
平成25年度に実施した「施設実態調査」の結果を基に、各利用用途別分類に属する個々の公共建築物の利用状況及びコスト状況を記載しています。

なお、記載している数値は、原則平成22～24年度の3ヶ年度の平均値となっています。

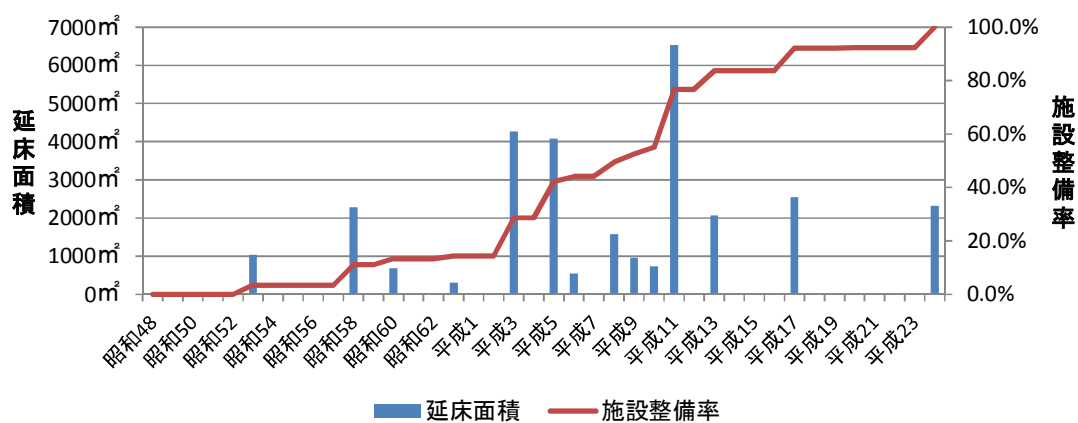
利用状況	
1日あたり利用者数	年間利用者数／開館日数
延床面積1㎡あたり利用者数	年間利用者数／総延床面積
定員充足率	実員数／定員数
施設稼働率	年間利用コマ数（実績）／年間利用可能コマ数 ※年間利用可能コマ数＝1日あたりの最小単位のコマ数×開館日数
コスト状況	
純コスト	年間支出－年間収入
減価償却相当額	（再建築価格＋60年間の維持修繕費＋解体費）／60年 ※再建築価格：施設を建て替える際の想定㎡単価を設定し、各施設の延床面積を乗じて算出。 ※維持修繕費：60年間に要する維持費・改修費
フルコスト	純コスト＋減価償却相当額
利用者1人あたりフルコスト	フルコスト／年間利用者数
延床面積1㎡あたりフルコスト	フルコスト／総延床面積

(3) 整備状況

<図表 3-1-1> 築年別延床面積の割合 (保健・医療施設)



<図表 3-1-2> 年度別整備延床面積 (保健・医療施設)

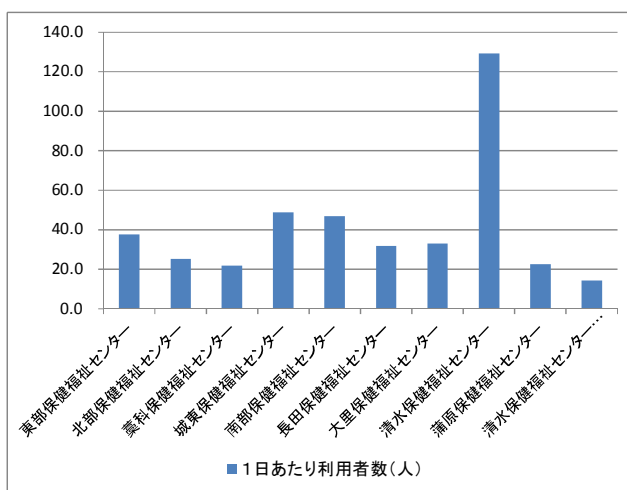


(4) 利用用途別分類別の利用状況・コスト状況

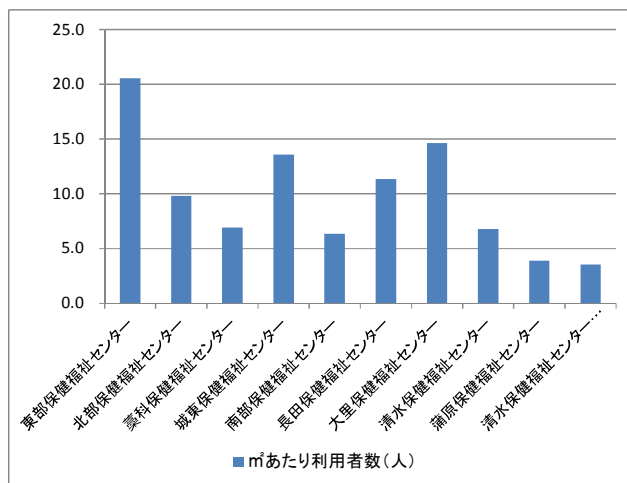
①保健福祉センター

施設名称	区	総延床面積 (㎡)	利用状況				コスト状況				
			開館日数 (日)	年間 利用者数 (人)	1日あたり 利用者数 (人)	㎡あたり 利用者数 (人)	純コスト (千円)	減価償却 相当額 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人あたり フルコスト (千円)	㎡あたり フルコスト (千円)
東部保健福祉センター	葵	446.50	244.0	9,168.3	37.6	20.5	86,279	5,209	91,488	9.98	204.90
北部保健福祉センター	葵	629.00	244.0	6,178.7	25.3	9.8	79,293	7,338	86,631	14.02	137.73
薬科保健福祉センター	葵	774.47	244.0	5,365.7	22.0	6.9	62,521	9,035	71,556	13.34	92.39
城東保健福祉センター	葵	877.27	244.0	11,933.7	48.9	13.6	81,413	10,235	91,647	7.68	104.47
南部保健福祉センター	駿河	1,807.22	244.0	11,442.0	46.9	6.3	78,863	21,084	99,948	8.74	55.30
長田保健福祉センター	駿河	686.17	244.0	7,795.3	31.9	11.4	62,231	8,005	70,236	9.01	102.36
大里保健福祉センター	駿河	552.83	244.0	8,085.0	33.1	14.6	60,853	6,450	67,302	8.32	121.74
清水保健福祉センター	清水	4,648.25	244.0	31,497.3	129.1	6.8	253,305	54,230	307,535	9.76	66.16
蒲原保健福祉センター	清水	1,426.00	244.0	5,527.3	22.7	3.9	62,121	16,637	78,757	14.25	55.23
清水保健福祉センター 由比分館	清水	985.91	244.0	3,522.0	14.4	3.6	11,821	11,502	23,323	6.62	23.66

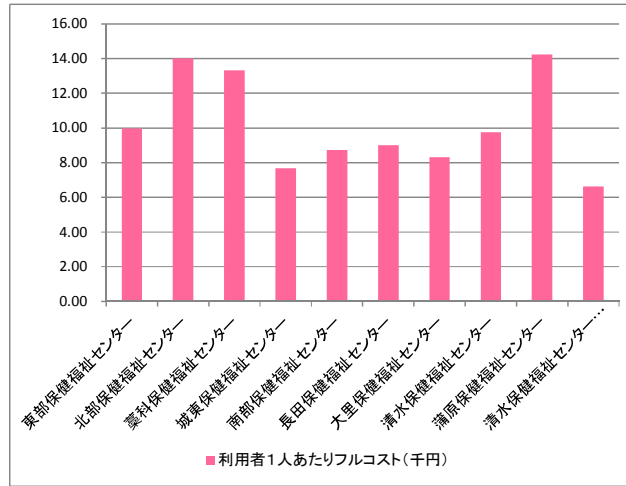
<図表 3-2-1> 1日あたり利用者数（保健福祉センター）



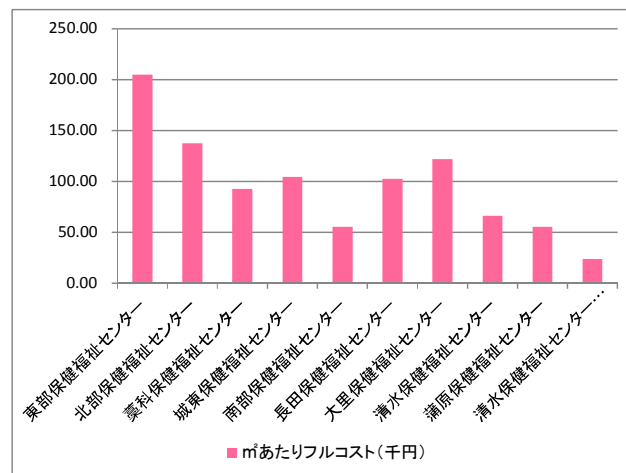
<図表 3-2-2> 延床面積 1㎡あたり利用者数（保健福祉センター）



<図表 3-2-3>利用者 1 人あたりフルコスト（保健福祉センター）



<図表 3-2-4>延床面積 1 m²あたりフルコスト（保健福祉センター）



③診療所

施設名称	区	総延床面積 (㎡)	利用状況				コスト状況				
			開館日数 (日)	年間 利用者数 (人)	1日あたり 利用者数 (人)	㎡あたり 利用者数 (人)	純コスト (千円)	減価償却 相当額 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人あたり フルコスト (千円)	㎡あたり フルコスト (千円)
国民健康保険 井川診療所	葵	736.65	279.7	4,471.0	16.0	6.1	-40,522	8,594	-31,928	-7.14	-43.34

④その他保健・医療施設

施設名称	区	総延床面積 (㎡)	利用状況					コスト状況				
			開館日数 (日)	年間 利用者数 (人)	1日あたり 利用者数 (人)	㎡あたり 利用者数 (人)	施設 稼働率 (%)	純コスト (千円)	減価償却 相当額 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人あたり フルコスト (千円)	㎡あたり フルコスト (千円)
動物愛護館	葵	512.29	300.0	11,543.0	38.5	22.5	—	8,491	5,977	14,468	1.25	28.24
中央福祉センター	葵	4,077.55	347.3	62,850.7	181.0	15.4	63.9	45,245	47,571	92,816	1.48	22.76
救護所	葵	2,065.87	365.3	—	—	—	—	87,811	24,102	111,912	—	54.17
地域福祉交流プラザ	葵	1,668.70	347.3	12,102.0	34.8	7.3	30.0	19,181	19,468	38,649	3.19	23.16
清水社会福祉会館	清水	5,747.49	331.0	183,419.7	554.1	31.9	25.5	90,783	67,054	157,837	0.86	27.46